

まなぶん通信

平成29年度
Vol.33

～ 瀬戸谷小学校 ～

今回、紹介するのは、瀬戸谷小学校の「お茶摘み体験」！
5月11日(木)の1・2時間目に小学3～6年生が活動しました！



学校敷地内に茶畑が2カ所あり、コーディネーターの渡辺さんが管理しています。

「一芯二葉」を合言葉に、口に出しながら摘む児童もいました。ちなみに、一芯二葉とは、新芽(芯)とその下に生えるやわらかい葉二枚のことです。

毎年、小学6年生の女子児童は「茶娘」といわれる格好をし、お茶摘みをします。

今年は、お茶の生育状況が芳しくありませんが、児童や先生、保護者の方など夢中になって摘んでいました。



今回、収穫したお茶葉は茶農家である保護者の方が紅茶へと加工し、全校児童1人1人にパックで配られます！

